

第33回日本メイラード学会年会 プログラム

<10月12日(木)>

参加受付 12:00～

12:45～13:00 会長開会挨拶：山本靖彦（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科）

当番世話人開会挨拶および introduction：稲城玲子（東京大学大学院医学系研究科慢性腎臓病（CKD）病態生理学）

13:00～14:00 教育講演 1

「AGE、低酸素シグナルを介する炎症プロセスの調節機構」

座長：藤原章雄（熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学講座）

演者：武田憲彦（自治医科大学分子病態治療研究センター循環病態・代謝学研究部）

14:00～15:00 ポスター閲覧・コーヒーブレイク【4階ロビー】

15:00～15:45 一般演題 1

座長：高橋素子（札幌医科大学医学部医化学講座）

O-01 メトホルミンは AMPK 活性化を介して Cdk5-CD36 経路を抑制し、マクロファージ泡沫化拮抗作用を示す

¹昭和大学医学研究科内科学講座糖尿病・代謝・内分泌部門、

²久留米大学医学部糖尿病性血管合併症病態・治療学、

³昭和大学医学部内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科学部門抗糖化寄付講座

○八島広典¹、寺崎道重¹、外川内亜美²、松井孝憲²、齋藤智美¹、森 雄作³、大坂直也¹、小原 信¹、
福井智康¹、山岸昌一¹

O-02 RAGE を介したヒト骨肉腫細胞悪性化の分子機構の解明

金沢大学医薬保健研究域・医学系・血管分子生物学

○棟居聖一、武内章彦、原島 愛、木村久美、大島 由、Wah Wah Aung、田中麻莉子、Yupa Srithongchai、
桜井彩那、山本靖彦

O-03 RAGE は nucleosome の結合によりループ腎炎の進展に関与する

¹久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門、²久留米大学医学部質量分析医学応用研究施設

○田口顕正^{1,2}、三ツ石祐太¹、深水 圭¹

16:00～16:50 特別講演

「Cardiovascular, metabolic, and nutrition complications in Chronic kidney disease」

座長：稲城玲子（東京大学大学院医学系研究科慢性腎臓病（CKD）病態生理学）

演者：Angela Yee-Moon Wang（Queen Mary Hospital, University of Hong Kong／Past President of the International Society of Renal Nutrition and Metabolism (ISRNM)）

17:00～18:00 ポスター発表【4階ロビー】

座長：新井 誠（公益財団法人東京都医学総合研究所 精神行動医学研究分野統合失調症プロジェクト）

戸田雅子（東北大学大学院農学研究科）

P-01 システインと六炭糖の酸性下におけるメイラード反応により生成する未知の色素化合物の単離・構造解析

¹お茶の水女子大学ライフサイエンス専攻、²東京農業大学応用生物科学部農芸化学科

○田中悠海¹、山内一姫¹、村田容常²、野田響子¹

P-02 生薬、民間薬由来の抗糖化成分の探索研究：ノブドウについて

¹ 崇城大薬、² 熊本大院生命科学、³ 東海大農食生命科学

○中嶋圭介¹、合澤 慎¹、桑田直幸¹、辻本真理乃¹、宮下裕幸¹、吉満 斉¹、藤原章雄²、永井竜児³、池田 剛¹

P-03 CMA の酸処理によって変化した構造の同定と検出

¹ 東海大学農学部食生命科学科、² 同大学院農学研究科、³ 同大学院生物科学研究科

○須川日加里¹、栗林慎太郎²、佐藤 優²、高橋姫乃²、加藤紗優里³、富永悠幹³、永井竜児¹

P-04 アルツハイマー病患者血清及び脳脊髄液中における終末糖化産物の LC-MS/MS プロファイリング

¹ 立命館大院薬、² 名市大院医、³ 立命館大スポーツ健康科総研

○木下真千佳¹、高山卓大¹、赤津裕康²、井之上浩一^{1,3}

P-05 AKR1A1 を標的とした統合失調症の新規治療薬のスクリーニング

¹ 東京都医学総合研究所統合失調症プロジェクト、² 日本新薬株式会社機能食品カンパニー-食品科学研究所、³ 東京都立松沢病院精神科

○飯野響歌¹、鳥海和也¹、林謙次郎²、糸川昌成^{1,3}、新井 誠¹

P-06 統合失調症における新規ペントシジン前駆物質グルクロン酸についての臨床学的解析

¹ 東京都医学総合研究所統合失調症プロジェクト、² 社会健康医学研究センター、

³ 信州大学医学部地域精神医療学講座

○鳥海和也¹、飯野響歌¹、小澤有都菜¹、宮下光弘^{1,2}、鈴木一浩^{1,3}、田畑光一¹、糸川昌成¹、新井 誠¹

P-07 尿毒症は骨格筋分化過程の細胞膜融合活性を阻害する

¹ 東京大学腎臓内科学、² 東京大学 CKD 病態生理学、³ 筑波大学スポーツ医学、⁴ 名古屋大学生体機能科学

○西 裕志¹、小田原幹¹、東原崇明¹、菅澤威仁³、亀高 諭⁴、稲城玲子²、南学正臣¹

P-08 TNF-αによる脂肪細胞培地中のファル酸産生の変化

¹ 東海大学大学院農学研究科、² 同農学部食生命科学科

○高橋姫乃¹、佐藤 優¹、栗林慎太郎¹、須川日加里²、永井竜児^{1,2}

P-09 ヒト頭髪における AGEs 定量条件の検討

¹ 東海大学大学院農学研究科、² 同農学部食生命科学科

○佐藤 優¹、高橋姫乃¹、栗林慎太郎¹、清水奏那²、須川日加里²、永井竜児^{1,2}

P-10 マクロファージの炎症応答は小胞体-エンドソーム接触部位を介したエンドソーム成熟機構によって制御される

¹ 東京大学大学院医学系研究科慢性腎臓病（CKD）病態生理学講座、

² 東京大学大学院医学系研究科腎臓・内分泌内科

○北山智草^{1,2}、長谷川頌^{1,2}、南学正臣²、稲城玲子¹

19:10～ 懇親会【東京大学 山上会館 1階談話ホール】

特別企画1「若手のためのサイエンスバトル」

<10月13日(金)>

9:00~10:00 教育講演 2

「糖化ストレスに対する酸化ストレス防御系の役割」

座長：永井竜児（東海大学農学部食生命科学科食品生体調節学研究室）

演者：鈴木教郎（東北大学未来科学技術共同研究センター酸素代謝制御プロジェクト）

10:05~11:05 一般演題 2

座長：大矢友子（修文大学健康栄養学部）

O-04 リノール酸の一重項酸素酸化と高反応性アルデヒドの生成

東北大院・農・食品機能分析

○加藤俊治、仲川清隆

O-05 水分活性と脂質酸化の関係性：メイラード反応の関与の有無

¹サンヨー食品株式会社、²東北大学大学院農学研究科

○重松孝暢¹、高田朋之²、乙木百合香²、伊藤隼哉²、加藤俊治²、横山光子¹、松本哲哉¹、江藤 淳¹、仲川清隆²

O-06 非ヒト霊長類のペントシジン脳内蓄積は易怒・興奮と鬱様・不活発行動と同期する

公益財団法人東京都医学総合研究所統合失調症プロジェクト

○石田裕昭、新井 誠

O-07 思春期の精神病症状と周産期に蓄積した AGE の遡及的な関連

¹都医学研・統合失調症プロジェクト、²東京医歯大・精神行動医科学分野、

³都医学研・社会健康医学研究センター、⁴東海大・食品生体調節学研究室

○田畑光一^{1,2}、山崎修道³、勝田奈那⁴、須川日加里⁴、鳥海和也¹、宮下光弘³、糸川昌成¹、高橋英彦²、永井竜児⁴、西田淳志³、新井 誠¹

11:15~12:15 特別企画 2

「メイラード研究の展望を再考する」

司会：稲城玲子（東京大学大学院医学系研究科慢性腎臓病（CKD）病態生理学）

発言 1：introduction

稲城玲子（東京大学大学院医学系研究科慢性腎臓病（CKD）病態生理学）

発言 2：脂質過酸化メイラード研究の将来展望

仲川清隆（東北大学大学院農学研究科）

発言 3：食品におけるメイラード反応の意義と展望

村田容常（東京農業大学応用生物科学部）

12:15~12:30 若手研究者奨励賞・優秀演題賞表彰式

閉会挨拶および conclusion